

持ち去り古紙を繰り返し買い入れている事業者名の公表(第6回)

関東製紙原料直納商工組合では、昨年10月30日に、持ち去り古紙を繰り返し買い入れている事業者については警告を発するとともに、事業者名を明示したうえで警告を発した事実を公表することを明らかにしました。

次の3事業者は、こうした厳しい方針を明らかにした後も相変わらず持ち去り古紙の買い入れを止めようとしないことから、6月10日付文書をもってそれぞれ警告を発しました。

なお、この間の経過の概要等は別紙の通りです。

警告の対象事業者

- (1) 東京都八王子市川町 21-1
タカラリサイクル株式会社 (警告4回目)
代表取締役 森実 由美

- (2) 埼玉県八潮市大原 526-1
八潮エコ株式会社 (警告2回目)
代表取締役 新堀 勝男

- (3) 埼玉県川越市大字的場 25-1
川越資源株式会社 (警告2回目)
代表取締役 根本 正紘

平成26年6月10日

関係各位

関東製紙原料直納商工組合

(別紙)

(1) タカラリサイクル株式会社
警告(4回目)に至る事実経過

- ① 4月24日
神奈川県大和市がGPSをセットした古紙が持ち去られ、タカラリサイクル株式会社に持ち込まれる。
- ② 5月12日
神奈川県座間市がGPSをセットした古紙が持ち去られ、タカラリサイクル株式会社に持ち込まれる。

これまでの警告状況

- ① 1月29日 東京都八王子市 ⇒ 2月21日警告(1回目)
- ② 3月7日 東京都町田市 ⇒ 3月17日再警告(2回目)
- ③ 3月13日 東京都町田市
3月17日 神奈川県相模原市
⇒ 3月26日再々警告(3回目)

(2) 八潮エコ株式会社
警告(2回目)に至る事実経過

5月10日
東京都板橋区がGPSをセットした古紙が持ち去られ、八潮エコ株式会社に持ち込まれる。

これまでの警告状況

3月22日 茨城県取手市 ⇒ 4月1日警告(1回目)

(3) 川越資源株式会社
警告(2回目)に至る事実経過

4月25日
東京都清瀬市がGPSをセットした古紙が持ち去られ、川越資源株式会社に持ち込まれる。

これまでの警告状況

2月26日 東京都杉並区 ⇒ 3月10日警告(1回目)